

令和3(2021)年度学校評価 評価指標の達成状況

重点目標	評価項目	評価指標(a)	達成状況(b)		全国平均	達成度 (b/a×100)	
1 教育内容の充実	分かりやすい講義 (アンケート結果) 大体分かる	80 % (107名)	97名 / 134名 × 100	72.4%	—	90.7%	A
	農業技術検定合格率	3級	23名 / 27名 × 100	85.2%	67.7%	85.2%	B
		2級	50%以上 (18名)	10名 / 35名 × 100	28.6%	25.0%	55.6%
	スマート農業に接する 学生の割合	100 % (134名)	134名 / 134名 × 100	100%	—	100%	A
2 入学生の確保	農業生産学部 応募者	70名以上	(推76)+(前19)	95名	—	136%	A
		入学者	70名以上	(推66)+(前8)	74名	—	106%
	農業経営学部 (いちご学科) 応募者	10名以上	(本4)+(追7)	11名	—	110%	A
		入学者	10名以上	(本1)+(追5)	6名	—	60.0%
			定員充足率	100%	81.9%		
	オープンキャンパス 参加者数	160名以上	農業生産学部 第1回 56名 第2回 46名 第3回 48名 農業経営学部 (いちご学科) 第2回 8名 第3回 8名 第4回 18名	184名		115%	A
3 進路指導の強化	就農率	60 % (41名)	25名 / 68名 × 100	36.8%	53.5%	61.0%	C
	進路決定率	100 % (68名)	59名 / 68名 × 100	86.8%	96.7%	86.8%	B
4 研修機能の向上	分かりやすい講義 (アンケート結果) 満足度	80 % (44名)	52名 / 55名 × 100	94.5%	—	118%	A
	専門研修の 修了生農業従事率	80 % (24名)	27名 / 30名 × 100	90.0%	—	113%	A

※ 達成度 A : 90%以上 B : 70%以上 90%未満 C : 50%以上 70%未満 D : 50%未満

【全国平均について】

上記表中、「定員充足率」「就農率」「進路決定率」については、全国農業大学校協議会作成の「令和3年度全国農業大学校等の概要」に基づく数値（令和2年度卒業生及び令和3年度入学生の状況）によるものです。

【スマート農業に接する学生の割合について】

農業経営学科：水稲、麦大豆→水位観測システム+FOEAS（地下水位制御システム）

：露地野菜 →収穫機・定植機（ICT：苗テラス導入）+FOEAS（地下水位制御システム）

園芸経営学科

野菜：いちご →気象観測データ収集・複合環境制御 苗テラス

：トマト →気象観測データ収集・複合環境制御 スマホによる制御

花き：複合環境制御装置 苗テラス

果樹：気象観測データ収集

畜産経営学科：牛群管理システム、個別感知センサー及びカメラ設置によるモニタリング
（分娩感知センサー（牛温恵）、（発情感知センサー（牛歩））